

*コロナ禍につき、すべての学会・研究会はハイブリッド形式もしくはオンラインで開催されております。
開催地の明記のないものはオンライン形式で開催されておりますのでお含みおきくださいませ。

国際学会

The 25th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology. 2021 年 11 月 20-21 日,京都

1. Takahiro Matsuyama. ILC2 and basophils in asthma.
2. Kengo Tanigawa,Keiko Mizuno,Shunsuke Misono,Minami Kawano,Takayuki Suetsugu,
Hiromasa Inoue.
Minichromosome maintenance complex component (MCM) genes in lung adenocarcinoma: MCM-family acts as a potential therapeutic target.
3. Takayuki Suetsugu,Keiko Mizuno,Kentaro Tsuruzono,Shunsuke Yasuda,Shunsuke Misono,Akifumi Uchida, Hideo Mitsuyama,Hiromasa Inoue.
Successful immune checkpoint inhibition in an EGFR-TKI-refractory lung cancer with.
4. Takahiro Matsuyama,Kentaro Machida,Hiromi Matsuyama,Yoichi Dotake,Kiyotaka Kondo,Koichi Takagi, Hiromasa Inoue.
Tiotropium bromide attenuates ILC2-derived type-2 cytokine production by suppressing IL-4 production from basophils.

American Thoracic Society 2022 International Conference, 2022 年 5 月 13-18 日, San Francisco

5. T. Matsuyama,K. Machida,H. Matsuyama,Y. Dotake,K. Takagi,H. Inoue
Long-Acting Muscarinic Antagonist Attenuated Human Basophil-Derived IL-4 Production

国内総会

第 70 回日本アレルギー学会学術大会. 2021 年 10 月 8-10 日,神奈川

1. 松山崇弘, 松山洋美, 堂嶽洋一, 高木弘一, 町田健太郎, 井上博雅.
当院における好酸球性肉芽腫性多発血管炎 (EGPA) の臨床的検討.
2. Neil Barnes, Guy Brusselle, Jodie Crawford, Frances Gardiner, Hiromasa Inoue, Yoichi Nakamura, Emilio Pizzichini, Hironori Sagara, Jun Tamaoki.
CAPTAIN:relationship between type 2 inflammatory biomarkers and FEV reversibility at screening.
3. Neil Barnes, Jodie Crawford, Soichiro Hozawa, Hiromasa Inoue, Yoichi Nakamura, Emilio Pizzichini, Hironori Sagara, Jun Tamaoki.
CAPTAIN:Rapid improvements in peak expiratory flow and symptoms following triple therapy in patients with inadequately controlled asthma on.

4. 長瀬洋之, 岩永賢司, 田中明彦, 増子裕典, 斎藤純平, 鈴木真穂, 町田健太郎, 原田紀宏, 相良博典, 檜澤伸之, 井上博雅, 谷口正実, 中村裕之, 東田有智, 大田健.
非 2 型喘息の増悪予測因子-Tenascin-C と IL-6 の有用性-

第 75 回国立病院総合医学会. 2021 年 10 月 23-30 日, 仙台

5. 宮田真里奈, 政田豊, 上川路和人, 新村昌弘, 濱田美奈子, 渡辺正樹, 是枝快房, 東元一晃.
The impact of allergic factors on obstructive airway disease.

第 42 回日本臨床薬理学会学術総会. 2021 年 12 月.

6. 高橋毅行, 寺蘭英之, 末次隆行, 菅原英輝, 有馬純子, 新田美奈, 田邊徹, 奥津果優, 水野圭子, 井上博雅, 武田泰生.
第二世代上皮成長因子受容体チロシンキナーゼ阻害薬アフマチニブ血中濃度の適正使用に向けて.

第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会. 2022 年 2 月 17-19 日, 京都

7. 末次隆行, 小暮啓人, 嘉田晃子, 橋本大哉, 安宅信二, 滝口裕一, 坂英雄, 海老規之, 井上彰, 倉田宝保, 山中竹春, 安藤昌彦, 下川恒生, 池田徳彦, 吉岡弘鎮, 安部崇, 横山俊秀, 山本信之, 弦間昭彦.
A Randomized Phase III Study of Carboplatin with Nab-Paclitaxel vs Docetaxel for elderly patients with Squamous NSCLC.

第 92 回日本衛生学会学術総会. 2022 年 3 月 21-23 日, 兵庫

8. 稲葉洋平, 尾上あゆみ, 緒方裕光, 井上博雅, 黒澤一, 寒川卓哉, 町田健太郎, 樺田尚樹, 大森久光.
たばこ製品喫煙者の有害化学物質の曝露量評価の検討.

第 62 回日本呼吸器学会学術講演会. 2022 年 4 月 22-24 日, 京都

9. 井上博雅. 臨床試験とそのデータから考える喘息管理.
10. 米未紀子, 安田俊介, 里村緑, 谷川健悟, 美園俊祐, 内田章文, 三山英夫, 末次隆行, 水野圭子, 井上博雅.
当院で経験した胸腺癌症例の検討.
11. 鶴藺健太郎, 富岡勇也, 大脇一人, 谷川健悟, 美園俊祐, 近藤清貴, 内田章文, 末次隆行, 水野圭子, 井上博雅.
当院の進行肺腺癌症例における TTF-1 発現とペメトレキセド (PEM) の治療反応性の検討.
12. 大庭優士, 松山崇弘, 松山洋美, 堂嶽洋一, 高木弘一, 三山英夫, 久保田真吾, 末次隆行, 町田健太郎, 井上博雅.
当院における好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA) に対する生物学的製剤投与例の臨床的検討.

第 45 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会. 2022 年 5 月 27-28 日, 岐阜

14. 富岡勇也, 松山崇弘, 安田俊介, 大脇一人, 美園俊祐, 三山英夫, 末次隆行, 水野圭子, 井上博雅.
妊娠中に気管内に静脈瘤が観察された Klippel-Trenaunay-Weber 症候群の 1 例.

- 1 5. 松山洋美, 松山崇弘, 安田俊介, 富岡勇也, 大脇一人, 美園俊祐, 近藤清貴, 三山英夫, 末次隆行, 水野圭子, 井上博雅.

経気管支肺生検で診断し得た軟骨肉腫肺転移の一例.

第 97 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会. 2022 年 7 月 1-2 日, 旭川

- 1 6. 政田豊, 是枝快房, 宮田真里奈, 上川路和人, 濱田美奈子, 新村昌弘, 渡辺正樹, 東元一晃.

肺 *Mycobacterium shinjukuense* 症の 3 例.

- 1 7. 宮田真里奈, 東元一晃, 政田豊, 上川路和人, 新村昌弘, 渡辺正樹, 濱田美奈子, 是枝快房.

肺非結核性抗酸菌症に肺癌を合併した症例に関する検討.